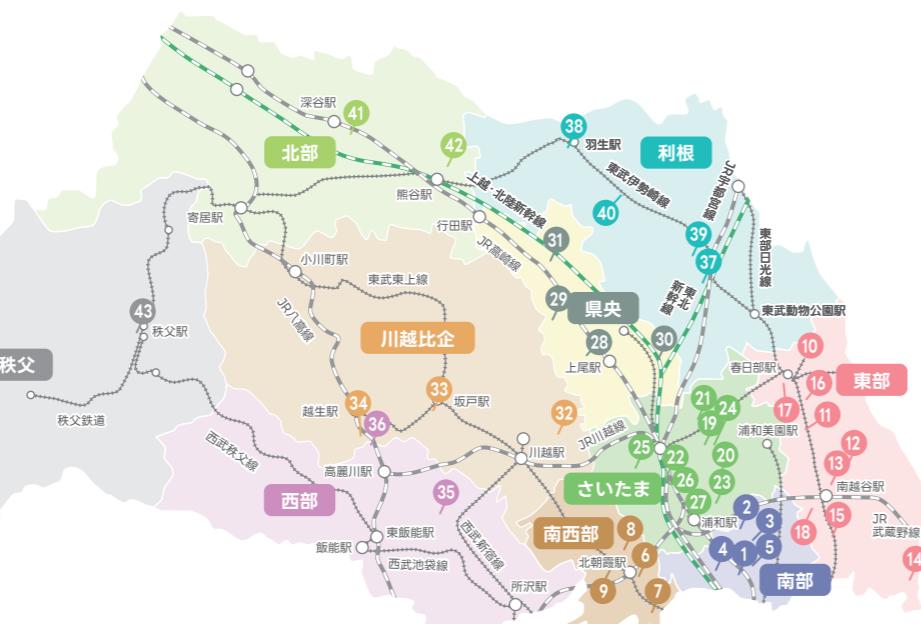


43病院MAP

Saitama
Specialized Training Hospital
Map埼玉県マスコット
コバト&さいたまっち

1	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会川口総合病院 〒332-8558 川口市西川口5-11-5 TEL 0570-08-1551
2	医療生協さいたま生活協同組合 埼玉協同病院 〒333-0831 川口市木曽呂1317 TEL 0570-00-4771
3	川口市立医療センター 〒333-0833 川口市西新井宿180 TEL 048-287-2525
4	医療法人社団東光会 戸田中央総合病院 〒335-0023 戸田市本町1-19-3 TEL 048-442-1111
5	医療生協さいたま生活協同組合 さいわい診療所 〒332-0035 川口市西青木5-1-40 TEL 048-251-6002
6	医療法人社団武蔵野会 TMGあさか医療センター 〒351-0023 朝霞市溝沼1340-1 TEL 0570-07-2055
7	独立行政法人国立病院機構 埼玉病院 〒351-0102 和光市諏訪2-1 TEL 048-462-1101
8	医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 〒354-0021 富士見市鶴馬1967-1 TEL 049-251-3060
9	医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院 〒352-0001 新座市東北1-7-2 TEL 048-474-7211
10	春日部市立医療センター 〒344-8588 春日部市中央6-7-1 TEL 048-735-1261
11	順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 〒343-0032 越谷市袋山560 TEL 048-975-0321
12	医療法人社団俊輝会 南埼玉病院 〒343-0012 越谷市増森252 TEL 048-965-1151
13	獨協医科大学埼玉医療センター 〒343-8555 越谷市南越谷2-1-50 TEL 048-965-1111
14	医療法人財団健和会 みさと健和病院 〒341-0035 三郷市鷺野4-494-1 TEL 048-955-7171
15	草加市立病院 〒340-8560 草加市草加2-21-1 TEL 048-946-2200
16	医療法人財団明理会 春日部中央総合病院 〒344-0063 春日部市緑町5-9-4 TEL 048-736-1222
17	医療法人秀和会 秀和総合病院 〒344-0035 春日部市谷原新田1200 TEL 048-737-2121
18	医療法人秀峰会 北辰病院 〒343-0851 越谷市七左町4-358 TEL 048-985-3333
19	自治医科大学附属さいたま医療センター 〒330-8503 さいたま市大宮区天沼町1-847 TEL 048-647-2111
20	さいたま市立病院 〒336-8522 さいたま市緑区三室2460 TEL 048-873-4111
21	医療法人社団協友会 彩の国東大宮メディカルセンター 〒331-8577 さいたま市北区土呂町1522 TEL 048-665-6111
22	さいたま赤十字病院 〒330-8553 さいたま市中央区新都心1-5 TEL 048-852-1111

埼玉県専門研修プログラムガイドブック 2026

埼玉県保健医療部医療人材課医師確保対策担当(地域医療教育センター)

住所: 〒330-8777 さいたま市中央区新都心1-2 埼玉県立小児医療センター南玄関8階
TEL: 048(601)4600 Email: a3560-03@pref.saitama.lg.jp ホームページ: https://kobaton-med.jp/編集・
発行専門研修に関する
特設WEBサイト
埼玉県専門研修
プログラムNavi

埼玉県 専門研修 プログラムガイドブック 2026

SAITAMA SPECIALIZED TRAINING
PROGRAM GUIDE BOOK 2026彩の国
埼玉県

New Field in SAITAMA!

埼玉県の医師の現状

埼玉県では、埼玉県医師会、県内医療機関、大学などと協力して、平成25年に「埼玉県総合医局機構」を創設し、医師の確保・派遣やキャリアステージに応じた医師支援を通じて、県内全域の医療水準の向上に取り組んでいます。

《これら取組の結果》

”
医師数は、令和4年12月31日時点
13,244人(全国7位)

”
医師の増加数は、過去10年間(平均24年から令和4年)で
2,536人(全国5位)

”
医師の増加率は、過去10年間(平成24年から令和4年)で
23.7%増加(全国1位)

となっており、中でも**臨床研修医・専攻医**は以下の通り**年々増加傾向**にあります。



臨床研修制度開始以来、採用人数は平成16年度の118人から令和7年度には456人に増加し、平成16年度比で3.86倍で全国1位です！



新専門医制度開始以来、採用人数は平成30年度の228人から令和7年度には415人(全国8位)に増加し、平成30年度比では1.82倍となっています。



埼玉県総合医局機構の取組



埼玉県総合医局機構は、医師の確保や地域偏在・診療科偏在の解消などに取り組むコントロールタワーとして、医師確保対策を一元的に実施しています。

主な役割

医師不足状況の把握・分析

医師確保に係る総合的な企画



埼玉県総合医局機構の取組の中核(二本柱)



専攻医向け
研修資金
貸与事業

産科、小児科、救急医療に係る専門研修を受講される研修医の皆さんには、月額20万円まで、資金貸与が可能です！(選考あり)



貸与

県内勤務

返還免除

対象者	埼玉県内の周産期母子医療センターまたは救命救急センターにおいて、産科、小児科、救急医療に係る専門研修を受講している研修医	
募集人数	11名(令和7年度)	貸与期間 3年以内
貸与金額	月額20万円以内	
返還免除条件	埼玉県内の病院の産科、小児科または救命救急センターで貸与期間の1.5倍の期間勤務すること	

専門研修に関する特設WEBサイト

特設WEBサイトを構築し、県内の専門研修プログラムごとの特徴や本県で研修を受講する魅力を効果的にPRすることで、専攻医の確保・定着を図っていきます。



埼玉県出身日本初の女性医師
萩野 吟子

埼玉県では、県内の医療機関で専門研修を受講していただくことを具体的にイメージできるよう特設WEBサイトを開設しました！

ぜひ埼玉県で専門研修を受講してみませんか。

ここまでやるのは
全国初

埼玉県専門研修プログラム Navi

下記のURLまたは
二次元コードから
ご覧ください。
<https://saisen-navi.jp/>



県内の医師のスキルアップサポート

地域医療教育センターは、県内医療機関に勤務されている医療従事者の方向けの教育・研修施設(利用料は原則無料)です。各種シミュレータを用い、実際の病室を模した仮想病室や診察室で、実際の診療ながらの研修を行うことができます。また、カンファレンス室やディブリーフィング室も完備し、幅広い教育・研修ニーズにお応えします。



基本的な医療手技の習得



- 吸引、採血、縫合といった基本的な医療手技の練習が可能
- 超音波診断、呼吸音聴取、フィジカルアセスメントなどの身体診断のトレーニング用シミュレータも整備

高規格シミュレータを使った救命・蘇生トレーニング



- さまざまな状況を再現できるシミュレータを用い、リアリティのあるトレーニングを積むことができます。
- 乳児、小児、成人のほか分娩介助用の高規格シミュレータも用意しています。

埼玉県の女性医師を応援します！

埼玉県では、女性医師等が産休や育休から復職する際の相談等に対応しています。また、短時間勤務等のために代替医師の雇用等を行った病院に経費を助成しています。

048-815-7115 (月～金曜日/AM9:00～PM5:00 ※祝日、年末年始を除く)

info@saitama-joi.jp

相談窓口/〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-5-1 埼玉県県民健康センター5階(埼玉県医師会内)



基幹施設一覧



二次医療圏	掲載順	基幹施設名	臨床研修病院	特定労務管理対象機関指定	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	合計	
南部	1	埼玉県済生会川口総合病院	○	○	●	●				●						●							●	4	
	2	埼玉協同病院	○	○	●																		●	2	
	3	川口市立医療センター	○	○	●	●				●						●		●	●					5	
	4	戸田中央総合病院	○		●					●						●	●	●						4	
	5	さいわい診療所																					●	1	
南西部	6	TMGあさか医療センター	○	○													●						●	●	2
	7	国立病院機構 埼玉病院	○	○	●	●						●				●	●		●		●	●	●	7	
	8	イムス富士見総合病院				●																		1	
	9	新座志木中央総合病院	○		●					●														2	
東部	10	春日部市立医療センター	○		●																				1
	11	順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院		○				●																	1
	12	南埼玉病院						●																	1
	13	獨協医科大学埼玉医療センター	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	18	
	14	みさと健和病院	○		●																		●	2	
	15	草加市立病院	○		●																				1
	16	春日部中央総合病院	○		●																				1
	17	秀和総合病院	○		●																				1
	18	北辰病院						●																	1
さいたま	19	自治医科大学附属さいたま医療センター	○	○	●	●	●			●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	14
	20	さいたま市立病院	○	○	●	●				●							●	●					●		5
	21	彩の国東大宮メディカルセンター	○		●																				1
	22	さいたま赤十字病院	○	○	●		●			●		●					●								6
	23	浦和神経サナトリウム						●																	1
	24	大宮厚生病院						●																	1
	25	さいたま市民医療センター	○	○	●	●																		2	
	26	埼玉県立小児医療センター		○		●																			1
	27	埼玉メディカルセンター	○		●					●												●		3	
県央	28	上尾中央総合病院	○	○	●					●	●			●			●						●	7	
	29	北里大学メディカルセンター	○	○	●					●	●			●										3	
	30	埼玉県立精神医療センター						●																1	
	31	埼玉県済生会鴻巣病院						●																1	
川越比企	32	埼玉医科大学総合医療センター	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17	
	33	関越病院	○																			●		1	
	34	埼玉医科大学病院	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16	
西部	35	埼玉石心会病院	○	○	●					●										●			●	4	
	36	埼玉医科大学国際医療センター	○	○	●					●							●	●	●	●	●	●		7	
利根	37	久喜すずのき病院							●															1	
	38	羽生総合病院	○						●													●		2	
	39	新久喜総合病院	○	○	●				●													●		3	
	40	埼玉県済生会加須病院	○	○	●				●	●												●		4	
北部	41	深谷赤十字病院	○	○	●					●											●		●	4	
	42	熊谷生協病院																			●		●	1	
秩父	43	秩父市立病院																				●		1	
合計			30	21	27	11	5	11	12	11	5	5	5	6	3	3	13	6	3	13	4	4	15	162	



SPECIAL INTERVIEW

深谷赤十字病院
専攻医
(獨協医科大学埼玉医療センター
外科専門医養成プログラム)
黒岩光先生

PROFILE
出身地: 東京都
出身大学: 埼玉医科大学(2021年卒)
初期臨床研修病院: 獨協医科大学埼玉医療センター
専攻科目: 外科

実践経験の機会やチャンスが豊富
真に実力ある外科医をめざすなら埼玉県

外科医が少ないからこそ、若手医師のチャンスが多い

初期研修は獨協医科大学埼玉医療センターで行い、3年目は同病院の外科専門医養成プログラムに進みました。外科に興味をもったのは、医学部5年生のボリクリで外科を回ったとき、先生方の姿がすごく“かっこいい”と感じたからです。外科は自分で直接患者様の命を救うことができる診療科であり、そのために日々鍛錬を積む先生方の姿にすごく憧れました。

埼玉県は人口当たりの医師数が全国最小で、外科医の占める割合も少ないことが課題。逆にこうした環境は外科医一人当たりの経験できる症例数の多さや、若手医師にとって成長できるチャンスが豊富にあるということ。埼玉県は経験値が大切となる外科医の研鑽の場として最良の環境にあり、そのなかでも獨協医科大学埼玉医療センターの外科専門研修プログラムに進んだのは、初期研修からお世話になっており、指導医の先生方がとても教育熱心で、フィードバックも手厚く、教育体制が非常に充実しているからです。

獨協医科大学埼玉医療センターは、全国で早くに国産初の手術支援ロボット「hinotori」を導入するなど、ロボット支援手術において日本トップクラスの実績を誇っています。高度な低侵襲手術を積極的に実施しており、カンファレンスや症例検討会、抄読会など、知識の習得機会が豊富にあることが特徴です。大学だけの研修ではコモンディジーズの経験が不十分となるため、地域の連携病院において多彩な症例を経験できる研修プログラムとなっており、私の場合は、現在、連携病院の深谷赤十字病院にて研鑽を積んでいるところです。



埼玉県のイイところ!

大学進学で埼玉県に初めて来たとき、“人混みがなく快適”だとすごく感動したのを覚えています。東京でいつも大行列のお店が、埼玉県の同じ店では直ぐに入店できるのが嬉しいですね。また、深谷赤十字病院のある深谷市は家賃が安く、2Kで設備も充実した駐車場付きの部屋でも家賃が6万円ほど。病院からは住宅補助も出るため貯金もしっかりとできます。「ふかや花園プレミアム・アウトレット」もあり、買い物も身近に楽しむことができます。



退院後の外来まで一貫して 担当外科医としての幅広い実力を獲得

深谷赤十字病院の外科では消化器領域疾患を中心に、年間700件ほどの手術を実施しています。大学病院は患者様の数がすごく多いことや、専門性も高度で細分化されており、一人の患者様を外来から退院まで専攻医が全て診ることは少ないですが、ここでは外来から入院、手術、さらに退院後の外来まで、自分が一貫して全て担当できることが特徴です。

埼玉県北部エリアには外科の病院が少ないため、患者様は深谷市だけではなく秩父市や熊谷市と幅広い地域から訪れます。外来は週1回で一日10人以上を診ていますが、大学病院と比べて患者様は病院までのアクセスが困難な方が多く、がんでも進行がんの割合が多いことが特徴です。外来では丁寧な説明と会話を心掛け、患者様とじっくり向き合いながら信頼関係を築くことを大切にしています。



手技では主に胆のう摘出術やヘルニアといった良性疾患を執刀していますが、大腸がんや胃がんなどの悪性疾患の執刀も行っています。手術日は月・火・金で、年間では150～200弱の執刀経験ができます。先輩医師のフォロー・フィードバックがしっかりとあるので、日々学び成長していくことのできる環境です。外来から一貫して自分で責任をもって患者様を治療できるため、外科医としての幅広い実力をしっかりと養うことができます。



外科医としての大きな喜びと感動を 味わうことができる環境

先輩医師から言われて特に印象的だったのは、「患者様は、一番つらいときに傍にいてくれる医者を一番信頼する」という言葉です。患者様は術後、数日間は痛みでとてもつらく、また、手術を担当した先生に毎日診てほしいと思っています。深谷赤十字病院の外科では、それを実現できる環境にあることも特徴です。ここでは執刀医が術後から退院後の外来まで責任をもって自分で担当するなど患者様に深く関わることができます。一緒に頑張ってきた患者様が退院し、その後の外来にて、「先生に手術をしてもらって本当に良かったです」と言ってもらえることがすごく嬉しいですね。このような大きな喜びを味わえることも、深谷赤十字病院の大きな魅力です。

将来は消化器外科医として大腸がんを専門に埼玉県の医療に貢献していきたいと思っていますし、女性医師として今後、結婚、出産、子育てというライフイベントがあつても、大好きな外科医を続けていくことが目標です。それでいうと、深谷赤十字病院では育休中でも日本赤十字社の福利厚生や、埼玉県医師会健康保険組合により、月給の約7割の育休手当が支給されますし、院内保育園が開設されているため、子育て

中であっても安心して仕事に専念できる環境にあります。

埼玉県は外科医が少ないため、それだけ外科医一人ひとりの活躍できるチャンスも多くあります。自分の手で患者様の病気を治し、外来にて笑顔で患者様と再会できる大きな感動を一人でも多くの先生に味わってもらいたいですね。少しでも外科に興味のあるみなさん、ぜひ埼玉県で外科医をめざしませんか。

休日の過ごし方

外科は「自分の時間確保が難しい」「オン・オフのメリハリがない」というイメージを持たれている方もいると思いますが、全くそんなことはありません。「医師の働き方改革」もスタートしましたし、ライフケイントのある女性医師でも安心して働き続けることができる業務体系も整備されています。オフは趣味の宝塚を観たり、最近では「大阪・関西万博」に3回も遊びに行ったりと、オンもオフもとても充実した日々を過ごしています。



深谷赤十字病院



昭和25年に開設され、以後5年が経過し、現在は病床数466床(感染症6床)、標榜診療科30科を擁し、県北部地域の急性期医療を担う中核病院に発展いたしました。平成4年に救命救急センターが設置され三次救急医療機関として多くの救急患者様の受け入れを担っております。

SPECIAL INTERVIEW



大滝国民健康保険診療所 所長
専攻医
(秩父市立病院 総合診療専門医養成プログラム「ちちぶ」
医師6年目)

栃村 亮太 先生

PROFILE

出身地:埼玉県
出身大学:自治医科大学(2020年卒)
初期臨床研修病院:さいたま赤十字病院
専攻科目:総合診療科

秩父市立病院
専攻医
(秩父市立病院 総合診療専門医養成プログラム「ちちぶ」
医師3年目)

篠原 圭一郎 先生

PROFILE

出身地:埼玉県
出身大学:自治医科大学(2023年卒)
初期臨床研修病院:さいたま赤十字病院
専攻科目:総合診療科

救急から在宅まで一貫した診療力を獲得 地域医療や総合診療の魅力にあふれた環境

地域の総合診療医として患者さんの生活と人生を診る

篠原先生／総合診療医をめざすあたり、秩父市立病院の総合診療専門医養成プログラム「ちちぶ」を選んだのは、秩父市立病院は「地域のかかりつけ医」の役割を担っており、地域医療を支える家庭医や訪問診療といった自分の理想とする医師像を実現するのに相応しい研修環境だったからです。

栃村先生／総合診療は志向によって「地域医療」「家庭医療」「病院総合診療」の3領域に大別されますが、秩父市立病院の研修プログラムにはそのすべてを経験できる題材が揃っている点が一番の魅力です。特に「地域医療」と「家庭医療」に関しては、都市部よりも実践的な経験を深めやすいと感じています。

篠原先生／小規模病院で医師数も少ないため、自分で考えながらどんどん診療に関わることができます。救急では場合によっては三次まで診ることもあり、専門治療はできませんが血圧の安定や気管挿管などの初期対応をしたり、訪問診療も専攻医の早い時期に導入から看取りまで経験できたりと、日々、濃密な学びを得ていますね。

栃村先生／地域の規模も小さいので、外来で診ていた方を訪問診療でも診ることができ、その方が入院になっても自分が主治医として関わ続けることができます。実際、訪問診療中の方が入院して自宅退院が難しい状況でも「最期は自宅で過ごしたい」というご本人の希望を尊重し、ご家族と協力して自宅で看取ったケースも少なくありません。治療やケアの場が変わっても一貫して主治医でいられることは、専攻医にとって非常に学びの多い経験になると感じています。



埼玉県のイイところ!

秩父市は観光にすごく力を入れており、温泉施設も多く、長瀞でのBBQや渓流下り、登山を身近に楽しむことができます。都心から電車でわずか90分の距離にあり、東京に出やすいことも魅力です。(篠原先生)



秩父 長瀞渓谷 ライン下り

秩父市は都心に近い田舎暮らしを満喫することができます。観光スポットも多く、ライトアップされた幻想的で美しい「あしがくぼの氷柱」や、豊かな自然とループ橋とダムがつくりだす「滝沢ダムループ橋」の絶景もぜひ見てほしいですね。(栃村先生)



あしがくぼの氷柱

多彩な症例を豊富に経験 地域を守り、支える力も涵養

篠原先生／秩父市立病院では常に退院後の生活も考えた診療を実践できる環境にあり、治療から退院後の生活まで一貫したマネジメント力を自然と涵養することができます。患者さんやご家族にとって同じ医師がずっと診てくれるることは大きな安心です。

栃村先生／そうですね。大規模病院では専門診療科が揃っているため、総合診療科は内科系の診療や臓器専門科との連携が中心になりやすい傾向があります。しかし、秩父市立病院では診療科が少ないため、より広い領域を臓器横断的にマネジメントする必要があります。私は現在、大滝国民健康保険診療所の所長としてへき地医療に従事していますが、ここでは内科だけでなく、整形、皮膚、耳鼻、精神疾患なども診ています。一人で幅広く診るからこそ、ポリファーマシーを防ぐ視点や全人的なマネジメントを実践的に学ぶことができます。



篠原先生／多彩な症例を経験でき、専門医が揃っている病院ではないため、自分で調べ、判断する機会の多い環境だからこそ、一つの症例から吸収できることも多く、大きな成長につながっていると感じています。

栃村先生／私は診療業務に加え、週に一度市役所に出勤し、夜間二次救急体制の継続に向けた協議、夜間オンライン診療の導入、小児科医の確保、住民への健康講座、小中学生への命や医療に関する授業など、市全体の医療体制に関わる活動もしています。小さな地域だからこそ若手医師でも行政と連携しやすく、このような地域医療に関わる機会を得られることは、このプログラムならではの魅力を感じています。



篠原先生／治療だけではなく患者さんの幸せをめざしているからこそ、やりがいも大きいですね。秩父市立病院には東京の大学病院から毎年派遣で来られる先生がいるのですが、一緒に診療をするなかで地域医療の楽しさも感じてくれています。一度見学に来ていただき、地域医療の魅力もぜひ体感してほしいです。

栃村先生／住民100人のうち、大学病院での医療を必要とする方は1人以下と言われています。これは高度医療を必要とする人よりも、生活に身近な医療を必要とする人の方が多いということです。だからこそ、一人でも多くの先生に総合診療医を志してほしいと願っています。



休日の過ごし方

温泉に行ったり、先生方たちと集まってBBQやキャンプをしたりと、秩父での時間を満喫しています。最近では職員とバケットボールをしたり、サウナで汗を流したりすることもあり、心身のリフレッシュにとても役立っています。秩父の穏やかな環境が、こうした交流やリラックスのひとときをより豊かにしてくれますね。(篠原先生)



秩父市に来てから釣りが趣味になりました。山谷に囲まれた秩父は美しい四季折々の景色を眺めながら渓流釣りをゆっくり楽しむことができます。ドライブがてら海釣りにもよく出かけています。(栃村先生)

秩父市立病院



秩父地域の中核病院であり、総合診療専門医養成プログラム「ちちぶ」の基幹病院です。当プログラムは秩父医療圏の1市4町がつくる「ちちぶ医療協議会」が主体となって運営しています。圧倒的に多様で豊富な症例を地域医療の現場で主たる学ぶための指導体制を重視しており、家庭医療専門医や在宅医療専門医による指導が受けられることが魅力の一つです。

内科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示していない項目には、「-」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map1／南部

埼玉県済生会川口総合病院内科専門研修プログラム 【埼玉県済生会川口総合病院】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
136床	3年	7施設	39名	21名	5名	5名	-

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
帝京大学医学部附属病院、獨協医科大学埼玉医療センター・順天堂大学医学部附属順天堂医院・東京女子医科大学病院・自治医科大学附属さいたま医療センター・新潟大学医学部附属病院・国立病院機構 東埼玉病院

近隣医療圏にある連携施設で研修を行い、リサーチマインドを刺激しつつ地域医療にも貢献できる内科専門医の育成を目指します。診断・治療の流れを通じて、全人的医療の実践ができる、そんな内科専門医に成長できるように支援します。

フレキシブルな研修スケジュールの調整が可能
症例が少ない疾患を十分に補完できる施設と連携
保育所や宿舎(単身者)などの福利厚生の充実



Map2／南部

埼玉協同病院内科専門プログラム 【埼玉協同病院】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
155床	3年	6施設	22名	16名	5名	7名	-

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
埼玉西協同病院、熊谷生協病院、埼玉石心会病院、甲府共立病院、長野中央病院、城南病院

患者さん一人ひとりに寄り添い、病気だけでなく社会的側面も考慮した包括的医療を提供できる医師への成長を支援します。また、専攻医一人ひとりの興味関心に合わせた柔軟な研修プログラムを設計します。

患者中心の全人的医療の実践
多種連携によるチーム医療の実践
フレキシブルな研修プログラムへの希望のキャリアパスを実現



Map3／南部

内科専門研修プログラム 【川口市立医療センター】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
168床	3年	3施設	31名	14名	5名	1名	-

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
日本大学医学部附属板橋病院、東京慈恵会医科大学附属病院 等

埼玉県南部医療圏の中心的な急性期病院であるとともに、地域の病診・病病連携の中核です。また、common diseaseの経験や超高齢化社会を反映し複数の病態を持つ患者の診療も十分に経験できます。

アットホームな環境で他科との連携が広い
熱い指導のもと幅広い診療が行われる
豊富な症例で医療手技が多く経験できる



Map4／南部

戸田中央総合病院内科専門研修プログラム 【医療法人社団東光会 戸田中央総合病院】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
256床	3年	12施設	41名	16名	5名	8名	-

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
東京医科大学病院、東京医科大学八王子医療センター・東京医科大学茨城医療センター・東京女子医科大学病院・埼玉医科大学国際医療センター・上尾中央総合病院・TMGグループ内病院 等

1都4県に29病院を含む120施設を展開する戸田中央メディカルグループの基幹病院であり、多くの症例が集まる病院です。また地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院等多くの認定も受けています。

少人数制による充実した指導体制
豊富な症例数
手技が身につく



Map7／南西部

内科専門研修プログラム 【国立病院機構 埼玉病院】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
151床	3年	15施設	29名	11名	7名	4名	自由

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
慶應義塾大学病院、日本大学医学部附属板橋病院、杏林大学医学部付属病院、産業医科大学病院、さいたま市立病院、国立病院機構西埼玉中央病院、国立病院機構東京医療センター 等

患者さん家庭主義を実践する基幹施設として、埼玉県の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるよう研修を行ったのち、必要に応じた可塑性のある内科専門医の育成を行っています。

多くの指導医が在籍
多彩な施設と連携し、専攻医の将来の道筋希望に応じた研修が可能
サブスペシャリティの並行研修にも力を入れています



Map9／南西部

新座志木中央総合病院内科専攻医プログラム 【医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院】



当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
190床	3年	3施設	22名	5名	3名	3名	自由

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
東京医科大学病院、戸田中央総合病院、TMGあさか医療センター

将来の専門領域やキャリアパスの展望を踏まえ、内科専門医としての資格要件を満たすことを最優先とし、個々の専攻医のニーズに即した研修が可能となるように、ローテーションを設計しています。

循環器・消化器、糖尿病の連動研修ができる
当直の有無、外来数も希望にあわせる事ができる
医師事務作業補助者があり、診療に集中できる



Map10／東部

内科専門研修プログラム 【春日部市立医療センター】



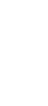
当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
121床	3年	4施設	28名	16名	3名	2名	-

サブスペ
消化器
循環器
呼吸器
血液
内分沁代謝・糖尿病
脳神経
腎・臓
膠原病・リウマチ
アレルギー
感染症
老年病
腫・瘍
肝・臓
消化器内視鏡
内分沁代謝
糖尿病

連携施設
日本大学医学部附属板橋病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、獨協医科大学埼玉医療センター、春日部市立医療センター

春日部市立医療センター内科専門研修プログラムでは、都市部の医療にも触れ、地域の実情に合わせた実践的な医療が行える医師を目指して、これから医療を担っていく次世代の内科医の育成をします。

埼玉県東部地域の中心的な急性期病院
公立病院であるため福利厚生が充実
チーム医療を円滑に運営できる研修



Map11／東部

獨協医科大学埼玉医療センター内科専門研修プログラム 【獨協医科大学埼玉医療センター】



当科病床数	研修期間</th
-------	----------

Map②/さいたま



さいたま赤十字病院内科専門研修プログラム

【さいたま赤十字病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
224床	3年	24施設	80名	35名	8名	15名	不要

連携施設

原町赤十字病院、小川赤十字病院、秋父市立病院、彩の国東大宮メイカルセンター等

数多くのサブスペシャルティ領域があり将来を見据えて研修をすことが可能で、在籍する専攻医が多いため研修に関する相談がしやすく、また35名の指導医がいるため内科全体でサポートできる環境です。

認定施設を取得しているサブスペシャルティ領域が豊富 専門性の高い症例が豊富 サブスペシャルティ領域が豊富



Map③/さいたま



内科専門研修プログラム

【さいたま市民医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
188床	3年	5施設	33名	4名	3名	3名	-

連携施設

自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま赤十字病院、さいたま市立病院、埼玉メディカルセンター、埼玉医科大学総合医療センター

専門診療と総合診療を両立し、内科2次急性期診療を主軸とした地域から求められる医療を提供します。希望する専門診療とハイブリッド型研修で、二刀流の内科専門医を目指すことも可能です。

柔軟な研修スケジュールの調整が可能 救急・外来・病棟では主担当医となる実践型専門研修 指導医とのペア診療によって十分な症例数が経験できる



Map④/さいたま



内科専門研修プログラム

【JCHO埼玉メディカルセンター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
180床	3年	13施設	41名	15名	6名	1名	不要

連携施設

さいたま市立病院、さいたま市民医療センター、慶應義塾大学病院、東京大学医学部附属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、埼玉医科大学埼玉医療センター、埼玉医科大学総合医療センター、東京歯科大学市川病院、国立病院機構埼玉病院等

医師同士、顔の見える規模の病院です。救急外来・初診といった一般内科の研修とともに、サブスペシャルティの高い研修が可能であり、ローテートの選択はフレキシブルに対応しています。

総合医局なので各科間の風通しがよい病院風土です。 内科の再診外来も担当してもらいます 京浜東北線・北浦和駅から徒歩3分、東京から通勤可能



Map⑤/県央



AMG上尾中央総合病院内科専門研修プログラム

【医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
244床	3年	19施設	77名	39名	6名	10名	不要

連携施設

上尾中央総合病院ホームページ参照

症例がある時点で経験するということだけではなく、主治医として入院から退院まで可能な範囲で、経時的に診断・治療の流れを通じて、患者の全身状態・社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。

豊富な症例数と充実した指導体制による柔軟な指導 医院へのシームレスな移行



Map⑥/県央



北里大学メディカルセンター内科専門研修プログラム

【北里大学メディカルセンター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
108床	3年	2施設	25名	12名	5名	2名	自由

連携施設

北里大学病院、さいたま市立病院

地域の中核病院としてcommon diseaseの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持つ患者さんの診療経験もでき、大学の附属病院としての先端医療も学ぶことができます。

専攻医の希望に柔軟に対応可能 大学本院との連携で上記以外の全てのサブスペシャルティに対応可能 大学医局への入局は自由です



Map⑦/川越北



埼玉医科大学総合医療センター内科専門研修プログラム

【埼玉医科大学総合医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
270床	3年	55施設	146名	45名	20名	49名	要

連携施設

埼玉医科大学病院、埼玉医科大学国際医療センター、埼玉県立循環器・呼吸器病センター、埼玉心会病院、上尾中央総合病院、さいたま市民医療センター、さいたま市立病院、東京大学医学部附属病院、利根中央病院、藤田医科大学病院等

十分な指導体制と親身なサポート体制のもとで内科領域全般の研修ができるます。大学病院と地域密着型の病院としての機能を併せ持ち、先進医療からcommon diseaseまで様々な症例を経験できます。

豊富な症例数と経験豊かな指導医による丁寧な指導 東洋最大級の総合周産期母子医療センター(病床数100床) 国内最大級の高度救命救急センター(病床数100床)



Map⑧/川越北



埼玉医科大学病院内科専門研修プログラム

【埼玉医科大学病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
299床	3年	20施設	125名	89名	20名	28名	自由

連携施設

HP参照

総合診療内科、さらに多数のサブスペシャルティ領域の診療科と連携し、極めて自由度の高いプログラムです。多くの開連施設と連携をとっており、多数の疾患を経験する機会があります。ぜひ一度見学に来てください。



Map⑨/西部



埼玉石心会病院内科専門研修プログラム

【社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
148床	3年	9施設	27名	9名	4名	5名	-

連携施設

川崎幸病院、埼玉医科大学総合医療センター、埼玉医科大学国際医療センター、埼玉県立循環器・呼吸器病センター、埼玉協同病院、知床うらう国民健康保険診療所、宮古島歯科医院、新久喜総合病院、埼玉医科大学病院

埼玉県西部医療圏の中心的な急性期病院であり地域の病診・病病連携の中核を担う一方で、地域に根ざす第一線の病院。コモディティーズはもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持つ患者さんの診療経験も可能。

豊富な症例数と経験豊かな指導医による丁寧な指導 施設設備が充実 On-Offがハッキリしている



Map⑩/西部



埼玉医科大学国際医療センター内科専門医研修プログラム

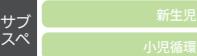
【埼玉医科大学国際医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
284床	3年	31施設					



イムス富士見小児科研修プログラム 【イムス富士見総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
45床	3年	3施設	13名	8名	2名	1名	-



獨協医科大学埼玉医療センター小児科専門研修プログラム 【獨協医科大学埼玉医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
63床 (ユニット含む)	3年	4施設	20名	6名	5名	6名	要



自治医科大学附属さいたま医療センター小児科専門研修プログラム 【自治医科大学附属さいたま医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
52床	3年	3施設	30名	17名	5名	10名	自由



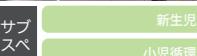
さいたま市立病院小児科専門研修プログラム 【さいたま市立病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
73床	3年	2施設	29名	8名	3名	8名	-



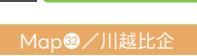
小児科専門研修プログラム 【さいたま市民医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
54床	3年	2施設	14名	5名	2名	5名	-



小児科専門研修プログラム 【埼玉県立小児医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
316床	3年	6施設	194名	81名	5名	15名	-



埼玉医科大学総合医療センター小児科専門研修プログラム 【埼玉医科大学総合医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
130床	3年	9施設	56名	14名	9名	16名	自由



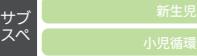
埼玉医科大学病院小児科専門研修プログラム 【埼玉医科大学病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
58床	3年	4施設	37名	17名	7名	4名	要



イムス富士見小児科研修プログラム 【イムス富士見総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
45床	3年	3施設	13名	8名	2名	1名	-



獨協医科大学埼玉医療センター小児科専門研修プログラム 【獨協医科大学埼玉医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
63床 (ユニット含む)	3年	4施設	20名	6名	5名	6名	要



自治医科大学附属さいたま医療センター小児科専門研修プログラム 【自治医科大学附属さいたま医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
52床	3年	3施設	30名	17名	5名	10名	自由



さいたま市立病院小児科専門研修プログラム 【さいたま市立病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 (23~25実績)	入局
73床	3年	2施設	29名	8名	3名	8名	-



小児科専門研修プログラム 【さいたま市民医療センター】

南埼玉病院連携施設精神科専門医研修プログラム

【南埼玉病院】

獨協医科大学埼玉医療センター精神科専門研修プログラム

【獨協医科大学埼玉医療センター】

北辰病院精神科専門医研修プログラム

【医療法人秀峰会 北辰病院】

浦和神経サナトリウム精神科専門研修プログラム

【浦和神経サナトリウム】

大宮厚生病院精神科専門研修プログラム

【大宮厚生病院】

埼玉県済生会鴻巣病院精神科専門研修プログラム

【埼玉県済生会鴻巣病院】

ap³⁴ / 川越比企



埼玉医科大学病院・連携施設精神科専門医研修プログラム

【埼玉医科大学病院】

外科



さいたま赤十字病院外科専門研修プログラム

【さいたま赤十字病院】



埼玉医科大学総合医療センター外科専門研修プログラム

【埼玉医科大学総合医療センター】

連携施設
埼玉医科大学国際医療センター、東京科学大学病院、国立がん研究センター東病院、武藏野赤十字病院、赤十字病院、三井病院、埼玉協同病院、小川赤十字病院、深谷赤十字病院、東松山市立市民病院、東松山医師会病院 等

当院は地域のがん診療拠点病院で、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センターおよび小児救命救急センターも併設されており、悪性腫瘍のほか良性・救急疾患等、豊富で多種多様な経験を積むことができます。

専攻医の希望を
第一に研修スケジュールを決めています
初めの2年間で外科専門医得に必要な症例数を経験できます
専門研修期間中に
大学院へ進学することも可能です

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map③/西部

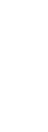


埼玉石心会病院外科専門研修プログラム

【社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院】

連携施設
川崎市病院、東京女子医科大学、埼玉医科大学国際医療センター、埼玉医科大学総合医療センター、獨協医科大学病院、獨協医科大学埼玉医療センター、大分大学医学部附属病院、国立成育医療研究センター 等

外科診療の標準的知識とスキルを修得。豊富な手術症例から最短で外科専門医に必要な症例数を経験し、地域の外科医療を率先力で担える外科専門医を育成。働き方改革を進め、家庭と仕事のバランスに配慮します。

豊富な症例数と経験
豊かな指導医による
丁寧な指導
積極的に手技に携
わることが可能
女性医師サポート
が充実しており、
産休育休取得可能

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map④/西部



埼玉医科大学外科専門研修プログラム

【埼玉医科大学国際医療センター】

連携施設
埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センター、柏澤病院、横浜市立市民病院、新久喜総合病院、大和市立病院、市立青梅総合医療センター 等

高度専門医療を行う国際医療センターと特定機能病院の大学病院の二つが基幹病院として機能し、全ての領域で多くの症例を経験可能で、generalな外科医から高度専門分野を目指す場合のどちらにも対応できます。

全国の手術数ランキングで全ての領域が
上位にある
難易度の高い高度
な手術の経験を研
修早期から積める
柔軟な研修スケジュ
ール調整により志望
領域を決定しやすい

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map⑤/利根



羽生総合病院外科専攻医プログラム

【医療法人徳洲会 羽生総合病院】

連携施設
庄内余目徳洲会病院、共愛会病院、新庄徳洲会病院、さいたま記念病院、皆野病院、宇治徳洲会病院、名瀬徳洲会病院

羽生総合病院が中心となって外科の専門医を育成するプログラムで外科の症例数もある当院は、地域への貢献で外科診療を支える総合病院である。多くの外科専門医を輩出し、地域の充実に貢献するのが目的である。

地域貢献
豊富な症例数と
丁寧な指導
救急受入れ
5,000件

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map⑥/利根



新久喜総合病院専門研修プログラム

【新久喜総合病院】

連携施設
東京岳川病院、所沢美原総合病院、福岡と白病院、福岡新水巻病院、帝京大学医学部附属病院、埼玉医科大学国際医療センター、獨協医科大学埼玉医療センター、友愛医療センター、松本協立病院

広範な医療圏で救急疾患も多く、外科専攻医に必須となる幅広い領域の症例を経験できます。また、早い時期から外科手術を執刀し継続的なスキルアップとサブスペシャリティ領域へのアクセスを可能としています。

外科専攻医に適した
症例が豊富で
数多く経験できる
内視鏡外科を
含めた手術での
早期執刀
サブスペシャリティ
領域へのシームレス
な移行

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map⑦/利根



埼玉県済生会加須病院専門研修プログラム

【埼玉県済生会加須病院】

連携施設
深谷赤十字病院、東京女子医科大学病院、東京女子医科大学附属足立医療センター、慶應義塾大学病院

経験豊かな指導医による丁寧な指導が特徴です。胃癌、大腸癌などの悪性疾患の腹腔鏡、ロボット支援手術のほか、胆囊炎、鼠径ヘルニアなど良性疾患手術も経験できます。

経験豊かな
指導医による
丁寧な指導
柔軟な
研修スケジュールの
調整が可能
院内保育施設あり

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map⑧/北部



深谷赤十字病院外科専門研修プログラム

【深谷赤十字病院】

連携施設
千葉大学医学部附属病院、埼玉県済生会加須病院

市中病院らしく虫垂炎や鼠径ヘルニアなどCommon Diseaseも多く、腹腔鏡や手術支援ロボットによる消化器手術、呼吸器、乳腺などのサブスペシャリティ領域も含め、専門医取得に必要な症例を経験できる体制が整う。

2026年度
スタートの
新規プログラム
豊富な症例数と経
験豊かな指導医
による丁寧な指導
学会参加の
ための充実した
補助あり

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

Map⑨/北部



埼玉県済生会加須病院専門研修プログラム

【埼玉県済生会加須病院】

連携施設
埼玉医科大学国際医療センター、東京科学大学病院、国立がん研究センター東病院、武藏野赤十字病院、赤十字病院、三井病院、埼玉協同病院、小川赤十字病院、深谷赤十字病院、東松山市立市民病院、東松山医師会病院 等

当院は地域のがん診療拠点病院で、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センターおよび小児救命救急センターも併設されており、悪性腫瘍のほか良性・救急疾患等、豊富で多種多様な経験を積むことができます。

専攻医の希望を
第一に研修スケジュールを決めています
初めの2年間で外科専門医得に必要な症例数を経験できます
専門研修期間中に
大学院へ進学することも可能です

サブスペ

消化器外科

小児外科

呼吸器外科

乳腺外科

心臓血管外科

内分泌外科

整形外科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示していない項目には、「-」と表示しています。

※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。

※患者数は、当科の患者数を記載しています。

埼玉県南部整形外科専門研修プログラム

【埼玉県済生会川口総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績	入局
58床	4年	12施設	12名	5名	6名	6名	-

サブスペ

Map①/南部



整形外科専門研修プログラム

【川口市立医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績	入局
58床	4年	12施設	12名	5名	6名	6名	-

サブスペ

Map③/南部



整形外科専門研修プログラム

【川口市立医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績	入局

<tbl_r cells

Map⑩/県央
北里大学メディカルセンター整形外科専門研修プログラム
【北里大学メディカルセンター】

当科病床数 54床 研修期間 4年 連携施設数 30施設 医師数 9名 指導医数 2名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 要
脊椎脊髄
サブスペ

連携施設
北里大学病院、北里大学北里研究所病院、町田市民病院 等

医師として必要な一般的な臨床能力の習得をはじめ、運動器疾患全般に対して具体的に実践できる診療能力を習得することができます。また専門性の高い診断技術と治療方法を見習ることができます。

柔軟な研修スケジュールの調整が可能 談問節および股関節、脊椎疾患の経験豊かな指導医による丁寧な指導 外傷を中心に年間手術件数約100-120件の執刀経験ができる

QRコード

Map⑪/川越比企
埼玉医科大学総合医療センター整形外科専門研修プログラム
【埼玉医科大学総合医療センター】

当科病床数 48床 研修期間 4年 連携施設数 16施設 医師数 21名 指導医数 4名 募集定員 (23~25実績) 入局 10名 要
脊椎脊髄
サブスペ

連携施設
赤十字病院、指定病院、さいたま市民医療センター、上福岡総合病院、武藏野総合病院、関越病院、彩の国大宮メディカルセンター、埼玉県総合リハビリテーションセンター、埼玉医科大学国際医療センター、行田総合病院 等

埼玉県最大の病床数を誇り、整形外科全領域に対応し、ロボット支援やナビゲーションなど最先端技術を駆使した手術や世界水準の研究を展開。高度救命救急で重症外傷を経験し、能力を最大限に伸ばす研修環境があります。

柔軟な研修スケジュールの調整が可能 若手医師は必ず上級医との場で相談ができる環境 世界から見てもトップレベルの臨床・研究が行われている

QRコード

Map⑫/川越比企
埼玉医科大学整形外科学専門研修プログラム
【埼玉医科大学病院】

当科病床数 55床 研修期間 4年 連携施設数 23施設 医師数 21名 指導医数 14名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 要
脊椎脊髄
サブスペ

連携施設
HP参照

脊椎、股関節、肩・膝関節・スポーツ医学、手外科、足の外科、小児整形外科、リウマチ、救急外傷などの診療グループがあり、幅広い研修ができます。専門医取得後もサブスペシャルティ領域の研修も可能です。

QRコード

Map⑬/利根
埼玉県東部整形外科専門研修プログラム
【埼玉県済生会加須病院】

当科病床数 20床 研修期間 4年 連携施設数 11施設 医師数 4名 指導医数 3名 募集定員 (23~25実績) 入局 1名 要
脊椎脊髄
サブスペ

連携施設
獨協医科大学病院、獨協医科大学埼玉医療センター、東埼玉総合病院、越谷誠和病院、川口工業総合病院、済生会川口総合病院、埼玉県立がんセンター、草加市立病院、みさと健と病院、春日部厚生病院、レイクタウン整形外科病院

獨協医科大学病院と連携し、高度な専門領域研修を行うことができ、また、地域の基幹病院として一般的な疾患から外傷まで幅広く経験、研修することができます。

多様な外傷症例 基本は定時終了 当直は月2~3回
QRコード

産婦人科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示していない項目には、「-」と表示しています。

※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。

※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map⑭/東部
獨協医科大学埼玉医療センター産婦人科専門研修プログラム
【獨協医科大学埼玉医療センター】

当科病床数 55床 研修期間 3年 連携施設数 10施設 医師数 28名 指導医数 7名 募集定員 (23~25実績) 入局 9名 要
PRポイント 産婦人科手術件数 約870件/年 鏡視下(子宮鏡・腹腔鏡・ロボット)手術 約260件/年 高度生殖医療・がん生殖医療実施 地域周産期センターで母体・産褥搬送症例豊富 ホワイトな労働環境
QRコード

連携施設
足利赤十字病院、東京都立大塚病院、東京慈恵会医科大学附属病院、産婦人科盲病院、永井マザーズホスピタル 等

当院産科婦人科と近郊連携施設での研修で、婦人科腫瘍、周産期、生殖・内分泌、女性のヘルスケアの4領域をまんべんなく経験できます。同4領域サブスペ専門医・内視鏡技術認定医の取得も可能です。

Map⑮/さいたま
自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科専門研修プログラム
【自治医科大学附属さいたま医療センター】

当科病床数 34床 研修期間 3年 連携施設数 10施設 医師数 16名 指導医数 8名 募集定員 (23~25実績) 入局 15名 要
PRポイント 小医局のため、指導医から直接丁寧に指導を受けられます 将来を見据えた研修プログラムを柔軟に調整します 年2回、最低1週間の休暇を取得することができます 婦科はハイリスク妊娠が多く、合併症妊娠管理を経験できます 婦人科は腹腔鏡、ロボット手術得意としています
QRコード

連携施設
丸山記念総合病院、済生会川口総合病院、埼玉協同病院、越谷市立病院、国立病院機構埼玉病院、練馬光が丘病院、JCHOさいたま北部医療センター、自治医科大学附属病院、埼玉医科大学総合医療センター等

手技を経験するのももちろんですが、デジタルコンテンツを用いた多くの専攻医向け教育プログラムで充実した研修環境を提供します。人生を医局に合わせるのではなく、医局が医局員の人生に寄り添うがモットーです。

Map⑯/さいたま
さいたま赤十字病院産婦人科専門研修プログラム
【さいたま赤十字病院】

当科病床数 52床 研修期間 3年 連携施設数 14施設 医師数 13名 指導医数 5名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 不要
PRポイント 豊富な症例数と経験豊かな指導医による指導 分娩件数:約1,000件/年 (うち帝王切開件数:約400件) 婦人科手術件数 約500件/年 腹腔鏡・ロボット支援下手術件数 約300件/年 母体搬送受入れ件数 約140件/年
QRコード

連携施設
群馬大学医学部附属病院、埼玉医科大学病院、群馬中央病院、瀬戸病院 等

当院は総合周産期母子医療センターに指定され、また他の医療機関と連携を図った診療実践の為、多くの症例経験が可能。医師はベテランから若手まで在籍しており、診療科全体で研修をサポートできる環境である。

Map⑰/川越比企
埼玉医科大学総合医療センター産婦人科専門研修プログラム
【埼玉医科大学総合医療センター】

当科病床数 103床 研修期間 3年 連携施設数 12施設 医師数 39名 指導医数 10名 募集定員 (23~25実績) 入局 8名 要
PRポイント 国内有数のハイリスク 周産期症例・母体救命症例の質と量
連携施設
信州上田医療センター、さいたま市立病院、さいたま赤十字病院、蕨市立病院、赤心堂病院、イムス富士見総合病院、富山県立中央病院 等

我が国最大の総合周産期母子医療センターを有し、県から母体救命コントロール事業も委託されている。周産期研修施設であるばかりでなく、腫瘍専門医、生殖専門医の研修施設認定を受けています。

QRコード

Map⑱/川越比企
埼玉医科大学産婦人科研修プログラム
【埼玉医科大学病院】

当科病床数 31床 研修期間 3年 連携施設数 14施設 医師数 18名 指導医数 9名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 要
連携施設
HP参照

基幹施設群と多様な連携施設でのすきがけ研修で、全領域の疾患を短期間でバランスよく経験できます。また、専門領域の研修、大学院進学、留学支援など、長期的視点での多様なキャリアパスの支援も可能です。

QRコード

眼科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを開示しない項目には、「-」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map⑭/南西部
眼科専門研修プログラム
【国立病院機構 埼玉病院】

当科病床数 13床 研修期間 4年 連携施設数 3施設 医師数 8名 指導医数 6名 募集定員 (23~25実績) 入局 2名 要
PRポイント 大学病院との連携で幅広い分野の研修が可能
連携施設
慶應義塾大学病院、北里大学北里研究所病院、埼玉医科大学病院

小児から高齢者まで幅広く対応し、外来・手術研修では複数の経験豊富な指導医が直接指導します。内科・外科治療を含む高度な技能と診療力を備えた地域医療に貢献できる眼科医を育成します。

QRコード

Map⑮/東部
獨協医科大学埼玉医療センター眼科専門研修プログラム
【獨協医科大学埼玉医療センター】

当科病床数 40床 研修期間 4年 連携施設数 5施設 医師数 19名 指導医数 3名 募集定員 (23~25実績) 入局 8名 要
PRポイント 手術件数 3,200件/年
連携施設
吉田眼科病院、今泉眼科病院、栗原眼科病院、久留米大学病院、原眼科病院

当医局の特徴として、幅広い領域で多くの症例を経験できます。医局セミナー・症例検討会等を通して知識の向上を図るとともに、手術教育に力を入れています。社会人大学院が併設されており、学位取得も可能です。

QRコード

Map⑯/さいたま
自治医科大学附属さいたま医療センター眼科専門研修プログラム
【自治医科大学附属さいたま医療センター】

当科病床数 12床 研修期間 4年 連携施設数 3施設 医師数 8名 指導医数 6名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 要
PRポイント ぶどう膜炎から視神経炎に至るまで、幅広い疾患を診療
連携施設
さいたま北部医療センター、練馬光が丘病院、自治医科大学附属病院等

眼科専門研修の基幹施設として、4年間の眼科臨床研修プログラムを提供しています。多彩な症例・手術と学術活動を通じ、眼科専門医取得はもちろん、眼科内での幅広い専門性の習得や学位取得も支援します。

QRコード

Map⑰/川越比企
埼玉医科大学総合医療センター眼科専門研修プログラム
【埼玉医科大学総合医療センター】

当科病床数 17床 研修期間 5年 連携施設数 7施設 医師数 9名 指導医数 2名 募集定員 (23~25実績) 入局 1名 要
PRポイント 前・後眼部、外眼部、眼窩などあらゆる眼科疾患症例が経験可能
連携施設
埼玉医科大学病院、東京大学医学部附属病院、日本大学医学部附属病院、日本大学病院

眼球と眼付属器に関するあらゆる疾患の病態の把握、正しい診断、適切な治療を行います。クリニックによる知識の習得と抄読会により科学的な思考を臨床に活かします。

QRコード

Map⑱/川越比企
埼玉医科大学病院眼科専門研修プログラム
【埼玉医科大学病院】

当科病床数 40床 研修期間 4年 連携施設数 16施設 医師数 23名 指導医数 6名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 要
連携施設
HP参照

アイセンターとして専門手術室を有し多職種スタッフが眼科専属なので、チーム医療を学ぶことができます。そして広い専門分野にわたるmedicalおよびsurgical眼科の実践診療を習得していただきます。

QRコード

耳鼻咽喉科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したもので、データを示さない項目には、「-」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参考ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map①/東部



獨協医科大学埼玉医疗センター耳鼻咽喉科専門研修プログラム 【獨協医科大学埼玉医疗センター】

連携施設 獨協医科大学病院、春日部市立医療センター、東京慈恵会医科大学附属病院、日本大学病院、国立病院機構埼玉病院、東京都立広尾病院 等

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

Map②/さいたま



自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉科専門研修プログラム 【自治医科大学附属さいたま医療センター】

連携施設 埼玉県立がんセンター、さいたま市民医療センター、東京北医療センター、自治医科大学附属病院、東北大学病院 等

PRポイント

豊富な症例数と耳鼻咽喉・

頭頸部外科全領域の指導医体制

年間手術件数(術式重複含む)

約1,200件

それぞれ特徴を持った基幹・連携・

関連病院での幅広い研修

Map③/県央



AMG耳鼻咽喉科専門研修プログラム 【医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院】

連携施設 日本大学医学部附属板橋病院、日本大学病院、東京女子医科大学病院、東京都立広尾病院、独立行政法人国立病院機構埼玉病院、川口市立医療センター、河北総合病院、彩の国東大宮メディカルセンター

PRポイント

頭頸部がん専門医が

取得できる

耳科手術・鼻科手術の

認定施設である

ロボット支援手術

実施施設である

豊富な手術(年間1,110件)に

臨床経験が豊富な指導医による

専攻医が積極的に携われる

親切で丁寧な指導体制

Map④/川越比企



埼玉医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科専門研修プログラム 【埼玉医科大学総合医療センター】

連携施設 埼玉医科大学国際医療センター、埼玉医科大学病院、東京大学医学部附属病院、帝京大学医学部附属病院、東京科学大学病院、国立国際医療研究センター、明海大学歯学部附属病院 等

PRポイント

豊富な症例数と

指導医による丁寧な指導

豊富な手術件数

専門医試験に直結する

豊富な経験と学習機会

個々の生活に合わせた柔軟な

プログラムと充実した指導体制

頭頸部外科領域を集中的に

学べる連携施設での研修

Map⑤/川越比企



埼玉医科大学病院耳鼻咽喉科専門研修プログラム 【埼玉医科大学病院】

連携施設 HP参照

PRポイント

耳、鼻、咽頭、喉頭それぞれの専門家が在籍しています。

耳鼻咽喉科全般の知識習得

を得ることはもちろん、各分野の専門家育成にも力を入れ、埼玉から世界に発信できる医療

を目指しています。研修中の出産、育児、留学に対しても柔軟に対応します。

是非見学に来ていただき我々の世界を体験してみてください。

PRポイント

症例多い!ダビンチ手術191

経尿道手術404(2024年)

専攻医4年間でダビンチ

手術ライセンス取得、現場で成長

学術発表指導、大学院進学

病院・大学両者の性質を兼ね備える

学問全くなく、女性・男性共に活躍

ベテラン若手のバランス良好

1週×2休暇などON-OFFはつきり

1年目4月から外勤

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

豊富な症例数と

指導医による丁寧な指導

耳科手術・鼻科手術の

認定施設である

ロボット支援手術

実施施設である

豊富な手術(年間1,110件)に

臨床経験が豊富な指導医による

専攻医が積極的に携われる

親切で丁寧な指導体制

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

県内トップの人工耳症例数と

小児難聴の専門施設

フレキシブルな研修

スケジュールへの対応が可能

4週8休制度を順守した負担の

少ない労働環境の整備

PRポイント

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域

全般にわたる豊富な症例数

耳科および鼻科学会認定手術

指導医制度の認可研修施設

脳神経外科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示さない項目には、「—」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map①／東部

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科専門研修プログラム

【獨協医科大学埼玉医療センター】

連携施設 獨協医科大学病院、筑波大学附属病院、一宮西病院、鎌ヶ谷総合病院 等

150万人の人口をバックグラウンドにして、数多くの患者さんの治療を行っています。特に開頭手術と脳血管内治療の両方を同時に研修できるので、全ての専攻医がダブルライセンスを取得しています。



Map②／川越北

埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科専門研修プログラム

【埼玉医科大学総合医療センター】

連携施設 東京大学医学部附属病院、東京女子医科大学附属足立医療センター、東京警察病院、三愛病院、戸田中央総合病院、公立昭和病院、富士脳障害研究所附属病院、埼玉医科大学総合医療センター救命救急センター、東松山市立市民病院



PRポイント

豊富な症例数で幅広い経験

(手術件数 650件／年)

若手から積極的に執刀機会

国際学会・研究支援が充実

充実しつつもワークライフバランス配慮

多彩な進路と留学制度あり



Map③／西部

脳神経外科専門研修 埼玉医科大学国際医療センタープログラム

【埼玉医科大学国際医療センター】

連携施設 埼玉県立循環器・呼吸器病センター、埼玉県立小児医療センター、横浜新都市脳神経外科病院、柏模擬協同病院、JR東京総合病院、さいたま市民医療センター、黒沢病院脳卒中センター、千葉西総合病院 等



PRポイント

2024年度program

全体手術数5,327

2024年度基幹施設(大学)

手術数1,079(全国一)

脳神経外科専門医

合格率93.5%(30／31)

hybrid surgeonを積極的に育成

海外留学・国内留学を奨励



放射線科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示さない項目には、「—」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map④／東部

獨協医科大学埼玉医療センター放射線科専門研修プログラム

【獨協医科大学埼玉医療センター】

連携施設 東京科学大学病院、獨協医科大学病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、東京都立大塚病院、東京都立駒込病院、慶應義塾大学病院 等



サブスペ

放射線診断

放射線治療

放射線カテーテル治療

柔軟な研修スケジュールの調整が可能



サブスペ

放射線診断

放射線治療

放射線カテーテル治療

豊富な症例数と経験豊かな指導医による丁寧な指導



サブスペ

放射線診断

放射線治療

放射線カテーテル治療

画像診断からIVR・放射治療まで幅広く研修可能



サブスペ

放射線診断

放射線治療

放射線カテーテル治療

豊富な症例を通じ最先端の画像診断技術を習得可能



サブスペ

放射線診断

放射線治療

放射線カテーテル治療

MRリニアックなど最新鋭の高精度放射線治療を学ぶ



麻酔科

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示さない項目には、「—」と表示しています。
※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。
※患者数は、当科の患者数を記載しています。

Map①／南部

埼玉県済生会川口総合病院麻酔科専門研修プログラム

【埼玉県済生会川口総合病院】

連携施設 東京女子医科大学病院・日本大学医学部附属板橋病院

当科病床数 400床 研修期間 4年 連携施設 2施設 医師数 11名 指導医数 7名 募集定員 (23~25実績) 入局 1名

PRポイント 豊富な手術件数 約4,000件／年 ほぼ全科の手術実績があり、バランスの良い研修が可能 プライベートを大切にしたアットホームな雰囲気での研修 保育所や宿舎(単身者)などの福利厚生の充実 フレキシブルな研修スケジュールの調整が可能



Map③／南部

麻酔科専門研修プログラム

【川口市立医療センター】

連携施設 日本大学附属板橋病院・日本大学病院・国立成育医療研究センター

当科病床数 1床 研修期間 4年 連携施設 3施設 医師数 8名 指導医数 3名 募集定員 (23~25実績) 入局 -

PRポイント 多彩な麻酔症例(救命センター、周産期センター、心臓血管外科) 働き方改革に準拠したライフワークバランス 大学病院と連携して学会発表、研究活動を積極的に支援 ベインクリニック研修と専門的小児麻酔研修(成育医療センター) 指導医による丁寧な指導と公務員に準じた充実の福利厚生



Map④／南部

戸田中央総合病院麻酔科専門研修プログラム

【医療法人社団東光会 戸田中央総合病院】

連携施設 東京医科大学附属病院・東京医科大学茨城医療センター・東京医科大学八王子医療センター・立川総合病院

当科病床数 10床 研修期間 4年 連携施設 4施設 医師数 6名 指導医数 2名 募集定員 (23~25実績) 入局 -

PRポイント 少人数制による充実した指導体制 ON-OFFがはっきりしている 手術件数 5,000件以上 県内屈指の腎移植件数 心臓血管外科・肝胆脾外科による高難易度手術



Map⑤／南西部

TMGあさか医療センター 麻酔科専門研修プログラム

【医療法人社団武蔵野会 TMGあさか医療センター】

連携施設 東京女子医科大学病院・東京女子医科大学附属足立医療センター・板橋中央総合病院・多摩総合医療センター・東京都立小児総合医療センター・立川総合病院・春日部中央総合病院・東京女子医科大学八代医療センター

当科病床数 -床 研修期間 4年 連携施設 8施設 医師数 12名 指導医数 7名 募集定員 (23~25実績) 入局 不要

PRポイント 複数の施設で深く学べます 麻酔科管理手術件数約4,300件/年



Map⑦／南西部

麻酔科専門研修プログラム

【国立病院機構 埼玉病院】

連携施設 昭和病院、東京品川病院、埼玉県立小児医療センター

当科病床数 -床 研修期間 4年 連携施設 3施設 医師数 14名 指導医数 9名 募集定員 (23~25実績) 入局 5名 不要

PRポイント 麻酔科医による麻酔管理を必要とする手術約3,500件を担当 日本心臓血管麻酔学会の心臓血管麻酔専門医認定施設 希望に応じて連携専門施設にて研修が可能



Map⑨／東部

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科専門研修プログラム

【獨協医科大学埼玉医療センター】

連携施設 獨協医科大学病院・獨協医科大学日光医療センター・埼玉県立小児医療センター・北海道大学病院 等

当科病床数 -床 研修期間 4年 連携施設 7施設 医師数 48名 指導医数 17名 募集定員 (23~25実績) 入局 18名 要

PRポイント 心臓、小児、呼吸器外科、脳外、産科など豊富な症例数 臨床をしながら大学院進学・学位取得が可能 専門医取得に必要な学会発表、論文作成 専攻医プログラム連携施設 2週間／年の休暇、パパ活休などの取得



Map⑩／さいたま

自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科専門研修プログラム

【自治医科大学附属さいたま医療センター】

連携施設 横須賀市立総合医療センター・自治医科大学附属病院・聖路加国際病院・三井記念病院・静岡市立静岡病院・さいたま赤十字病院・埼玉県立小児医療センター 等

当科病床数 30床 研修期間 3年 連携施設 12施設 医師数 32名 指導医数 8名 募集定員 (23~25実績) 入局 16名 不要

PRポイント 1年次から心臓大血管手術に入ります 年間約6,000件の麻酔管理症例あり closed ICUを麻酔科で管理しており、ICUも学べます 有給・育休・産休と休暇を取



さいたま市立病院麻酔科専門研修プログラム

【さいたま市立病院】

連携施設

慶應義塾大学病院、東京都立小児総合医療センター、川崎市立川崎病院、社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院、東京都立大塚病院、埼玉医科大学総合医療センター、埼玉医科大学国際医療センター、東海大学医学部付属病院、東京歯科大学市川総合病院

手術内容はあらゆる診療科、部位、年齢にわたり、偏りなく麻酔研修を行うことができます。特に新生児手術、ハイリスク帝王切開、3次救急を含む緊急手術、多様な神経ブロックの習得などに優れています。

PRポイント

心臓外科等を含めた緊急手術の麻酔管理の研修が可能

ハイリスク妊娠患者麻酔管理から、低体重新生児麻酔まで研修可能

整形外科手術も多く、エコーガイド下神経ブロック習得も有利



さいたま赤十字病院麻酔科専門研修プログラム

【さいたま赤十字病院】

連携施設

東京大学医学部附属病院、埼玉県立小児医療センター

当院は高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター等に指定され、33の診療科から構成される、幅広く症例が揃う。また小児症例は隣接する埼玉県立小児医療センターで専門的な経験を積むことができる。

PRポイント

年間5,000件以上の全身麻酔件数

豊富な症例数と経験豊かな指導医による丁寧な指導

大学病院を含む複数の医療連携施設で研修が可能

専門医以上のスタッフによる当直バックアップ体制

高度医療、先進技術に 対応した設備



上尾中央総合病院麻酔科専門研修プログラム

【医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院】

連携施設

帝京大学医学部附属病院、日本大学医学部附属板橋病院、日本大学病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院

5,000件以上の麻酔管理件数があり、専攻医のベースに合わせて研修を進められます。大学病院との連携のメリットも活用しながらの研修により専門医として活躍するための基礎を身につけることができる環境です。

PRポイント

専門医として活躍する際に困らない 麻酔管理件数を経験できる

外科系診療科が活発に手術を行っているため充実した経験を積める

年間8,000件の手術件数のため、手術室医療のあり方を学べる

当院で不足する領域を連携施設の大学病院での研修で補完できる

研修と生活面のバランスに配慮した日々の調整を行っている



埼玉医科大学総合医療センター麻酔科専門研修プログラム

【埼玉医科大学総合医療センター】

連携施設

埼玉医科大学国際医療センター、埼玉医科大学病院、埼玉心会病院、埼玉県立小児医療センター、彩の国東大宮メディカルセンター、さいたま市立病院、杏林大学医学部付属病院、慶應義塾大学病院 等

豊富な手術症例に加えて、麻酔科医管理のICU、産科麻酔での周産期全身管理、ペインクリニック、救急医療での研修ができサブスペグが充実。研究活動も積極的に行っており、麻酔科領域の研修をほぼ網羅できる。

PRポイント

臨床から研究～ 学位取得まで懇切丁寧な指導

手術件数 約8,500件／年

ICU症例 約2,400件／年

産科麻酔科管理 約800件／年

ペインクリニック外来 約1,200件／年



埼玉医科大学病院麻酔科専門研修プログラム

【埼玉医科大学病院】

連携施設

HP参照

当プログラムは、埼玉医大病院を責任基幹施設として、多岐な分野にわたり豊富な症例数を有する病院群を形成しています。その目標は、患者様には最良の診療効果、研修者には最良の研修効果を得ることにあります。



埼玉医科大学国際医療センター麻酔科専門研修プログラム

【埼玉医科大学国際医療センター】

連携施設

埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センター、東京都立小児総合医療センター 等

心臓血管麻酔(小児含む)や救急手術などの重傷麻酔管理について研修する機会を持つことができます。また、集中治療やペインクリニックは近くの連携病院で研修を行い、個人の興味のある分野の研修を尊重します。



PRポイント

数も種類も充実した手術症例

個々に合わせた指導

1年間で経験必要症例は達成



さいたま市立病院麻酔科専門研修プログラム

【さいたま市立病院】

連携施設

慶應義塾大学病院、東京都立小児総合医療センター、川崎市立川崎病院、社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院、東京都立大塚病院、埼玉医科大学総合医療センター、東海大学医学部付属病院、東京歯科大学市川総合病院

手術内容はあらゆる診療科、部位、年齢にわたり、偏りなく麻酔研修を行うことができます。特に新生児手術、ハイリスク帝王切開、3次救急を含む緊急手術、多様な神経ブロックの習得などに優れています。



病理

※掲載しているデータは2025年11月に集計したものです。データを示していない項目には、「-」と表示しています。

※Mapは、裏表紙をご参照ください。Map上に番号で各病院の所在地を示しています。

※患者数は、当科の患者数を記載しています。



戸田中央総合病院病理専門研修プログラム

【医療法人社団東光会 戸田中央総合病院】

連携施設

東京医科大学病院、防衛医科大学校病院、練馬総合病院、戸田中央病理診断科クリニック、戸田中央産院

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
-床	3年	6施設	1名	1名	1名	1名	-

PRポイント

少人数制による充実した指導体制

ON-OFFがはっきりしている

安定した収入

がん診療連携拠点病院

がんゲノム連携病院



獨協医科大学埼玉医療センター病理専門研修プログラム

【獨協医科大学埼玉医療センター】

連携施設

済生会川口総合病院、春日部市立医療センター、国立病院機構東埼玉病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、がん研究会明病院、国立がん研究センター中央病院、京都府立医科大学附属病院

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
-床	3年	7施設	7名	5名	1名	-名	要

PRポイント

多彩で豊富な症例数 (組織診断: 約13,000件/年)

専門性を有する経験豊富な複数の指導医による指導

細胞診断指導体制の充実

充実したCPC(剖検例) 研修スケジュールに関しては柔軟な調整可能



地域総合病理医育成を目指した自治医科大学附属さいたま医療センター病理専門研修プログラム

【自治医科大学附属さいたま医療センター】

連携施設

さいたま赤十字病院、獨協医科大学埼玉医療センター、上尾中央総合病院、湘南藤沢徳洲会病院、東京医科大学病院、自治医科大学附属病院、埼玉協同病院

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
-床	3年	7施設	5名	3名	1名	3名	-

PRポイント

豊富な症例を経験でき

少人数制による柔軟な研修プログラムの調整

親身な指導体制で診断能力が確実に身に付く

自治医科大学の附属病院として学術面が充実 将来どの分野に進んでもつぶしがさく研修内容



埼玉医科大学総合医療センター 病理専門研修プログラム

【埼玉医科大学総合医療センター】

連携施設

埼玉医科大学病院、埼玉医科大学国際医療センター、東京大学医学部附属病院、さいたま赤十字病院、上尾中央総合病院、埼玉県立がんセンター、埼玉医科大学国際医療センター、深谷赤十字病院、同愛記念病院、JAかみがはん厚生連上都賀総合病院

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績(23~25実績)	入局
-床	3年	8施設	13名	3名	1名	2名	要

PRポイント

豊富な指導教官による充実した指導体制

多彩な症例が経験できる

血液疾患、泌尿器器、中枢神経系、骨軟部など多彩な専門家が在籍

分子からヒトまで総合的な病理学を学べる 北は北海道から南は鹿児島まで多様で豊富な人

Map14／東部



みさと健和病院総合診療専門研修プログラム
【みさと健和病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
47床	3年	4施設	7名	5名	2名	0名	不要

PRポイント 研修担当専任業務を配置して
細やかなサポートを実現

連携施設 柳原病院、東葛病院、秩父生協病院、船橋二和病院

基幹施設である、みさと健和病院で総診II・内科・救急領域の研修を行い、同一法人の柳原病院で総診Iの研修を行います。また、総診II領域では外科・整形外科・緩和ケアなどの選択研修も可能です。

QRコード

Map15／さいたま



自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療専門研修プログラム
【自治医科大学附属さいたま医療センター】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
19床	3~4年	11施設	7名	5名	2名	0名	-

PRポイント 柔軟な研修スケジュールの
調整が可能

連携施設 さいたま市民医療センター、独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)さいたま北部医療センター、秩父市立病院、国民健康保険町立小鹿野中央病院、南魚沼市立ゆきぐに大和病院、南魚沼市民病院、医療法人博仁会共済病院 等

地域においては家庭医として、地域中核病院では病院勤務の地域総合医として、総合病院においては病院総合医としての役割ができる足腰の強い総合診療専門医を養成する研修です。

QRコード

Map16／県央



AMG上尾中央総合病院総合診療専門研修プログラム
【医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
50床	3年	9施設	8名	2名	2名	3名	不要

PRポイント 屋根瓦方式の教育体制

連携施設 小豆畠病院、石垣島徳洲会病院、徳之島徳洲会病院、哲西町診療所、美祢市立病院、小豆島中央病院、帯広徳洲会病院 等

幅広い知識・技能を修得し、医療安全、理念に配慮した患者中心の医療を実践するだけでなく、地域包括ケアや予防医療についても十分な知識と経験を有し、地域における様々な健康問題に対応できる総合診療医を育成する。

QRコード

Map17／川越比企



関越病院総合診療専門医育成専門研修プログラム
【社会医療法人社団新都市医療研究会(関越)会 関越病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
97床	3年	6施設	8名	4名	2名	3名	要

PRポイント 柔軟な研修
スケジュールの調整が可能

連携施設 鶴ヶ島在宅医療診療所、山口病院、小川産婦人科・小児科、秩父病院、秩父市立病院

埼玉県鶴ヶ島市において、多岐にわたる疾患を抱えた患者様を対応する事により、総合診療能力を研鑽できるプログラムとなっており、周辺の医療機関との協力や入院から退院、退院してからのマネジメントについても研修します。

QRコード

Map18／川越比企



埼玉医科大学総合診療専門医育成プログラム
【埼玉医科大学病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
45床	3年	14施設	28名	10名	6名	2名	要

PRポイント

連携施設 HP参照

特徴として初期診療、特に外来診療、救急診療を中心としたプライマリ・ケアだけではなく鑑別診断、治療戦略を含めた全身管理、病棟診療をもマスターできるプログラムです。熱意ある指導医が多数います。

QRコード

Map19／西部



埼玉石心会病院総合診療専門研修プログラム
【社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
44床	3年	10施設	3名	3名	2名	4名	-

PRポイント 豊富な症例数と経験豊かな
指導医による丁寧な指導

連携施設 熊谷生協病院、秩父生協病院、さいわい診療所、おおみや診療所、済生会川口総合病院、さいたま市民医療センター、洛和会丸太町病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、知床らうす国民健康保険診療所、宮古島徳洲会病院

臓器に捉われないジェネラリストの視点とバランス感覚、入院初療から退院まで一貫したマネジメント力、退院後のケアや患者家族の心情まで配慮できる「主治医としての総合力」。専門性を発揮してチーム医療を実践。

QRコード

Map20／利根



羽生総合病院総合診療研修プログラム
【医療法人徳洲会 羽生総合病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
50床	3年	-施設	-名	27名	1名	0名	不要

PRポイント 外部研修多め

連携施設 太田記念病院、新久喜総合病院、千葉西総合病院、湘南藤沢徳洲会病院、人吉医療センター、公立多良木病院、鹿児島徳洲会病院

埼玉県の地域医療貢献を利根地域で行う事が出来ます。

QRコード

Map21／北部



深谷赤十字病院総合診療専門研修プログラム
【深谷赤十字病院】

当科病床数	研修期間	連携施設数	医師数	指導医数	募集定員	入職実績 ('23~'25実績)	入局
0床	3年	4施設	2名	2名	1名	-名	-

PRポイント 診療科の垣根が低い

連携施設 小鹿野中央病院、大塚ファミリークリニック、多可赤十字病院、浦河赤十字病院

埼玉県北部に位置し、30の診療科が揃い、併存疾患の患者への対応も科を超えて対応・相談することができます。地域医療支援病院として病診連携に力を入れて総合的な視点で学ぶことができます。

QRコード

Map④/北部

埼玉協同病院内科専門研修施設群研修施設
【熊谷生協病院】

PRポイント

柔軟な研修スケジュールの調整が可能

研修施設群合同&地域参加型
カンファレンスへの参加

経験豊かな指導医による
丁寧な指導

在宅医療・高齢者における慢性疾患治療を習得することができ、超高齢社会に対応する地域に根ざした医療・介護、高齢者リハビリ、病診・病病連携なども経験することができます。

連携施設

埼玉協同病院、埼玉西協同病院、甲府共立病院、埼玉石心会病院、長野中央病院、城南病院

QRコード

Map④/秩父

総合診療専門医養成プログラム「ちちぶ」
【秩父市立病院】

PRポイント

一人で診られる力がつく
主体性を伸ばす

マイナー科も含めたCommon
diseaseを幅広く経験

地域全体を見る視点を育む

緩和ケア・在宅医療の
実践力を養う

楽しくのびのび育つ
若手中心の学習環境

連携施設

国民健康保険町立小鹿野中央病院、医療法人花仁会秩父病院、医療法人徳洲会皆野病院、医療生協さいたま秩父生協病院、医療法人社団慶宏会南須原医院、井上皮膚科医院、医療法人岩田産婦人科医院、近藤医院 等

QRコード

埼玉県って
どんなところ？

伝統的文化や自然がたくさん！
埼玉県の観光スポットを紹介いたします。

”

こうのす花火大会

地元商店・企業の経営者、次期経営者の若者で構成される『鴻巣市商工会青年部』がボランティアで地域の商工業の発展と子供たちに夢や希望を与えることを願って開催する花火大会です。行政主導での開催ではなく、地元の事業所を一軒一軒まわり協賛金を集めることからスタートし、企画・運営から大会終了後の清掃に至るまでその全てを約30名の青年部員がこなすという全国でも類を見ない100%手作りの花火大会です。今では多くの子どもや団体などのボランティアスタッフが市内から集まる、市民参加型の花火大会です。

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

”

川越市指定文化財「時の鐘」

時の鐘は、寛永4年(1627)から同11年(1634)の間に川越城主酒井忠勝が、多賀町(いまの幸町)の現在の場所に建てたものが最初といわれています。創建された江戸時代の初期から、暮らしに欠かせない「時」を告げてきた小江戸川越のシンボルです。現在の鐘楼は、明治26年(1893)に起きた川越大火の翌年に再建されたもの。3層構造で、高さ約16メートル。平成8年に、時の鐘は環境庁主催の「残したい“日本の音風景100選”」に選ばされました。

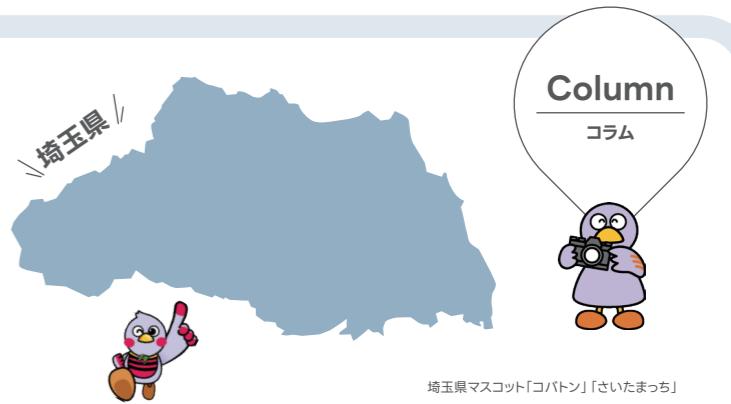
”

三十槌の氷柱

奥秩父の冬の名勝「三十槌の氷柱(みそつちのつらら)」は、岩から染み出る石清水によりつくりあげられる、高さ約8m、幅約30mにもなる大規模な氷のオブジェです。天然の氷のため毎年、姿も変わります。荒川源流の大自然の中、氷柱は1年で最も寒さの厳しい1月中旬から2月中旬までご覧いただけます。※氷柱は天候や気温などで条件が変わる場合がございますので、ご了承ください。

写真提供:(一社)埼玉県物産観光協会

写真提供:(一社)埼玉県物産観光協会



埼玉県って どんなところ?

統的文化や自然がたくさん!
県の観光スポットを紹介いたします。



のす花火大会

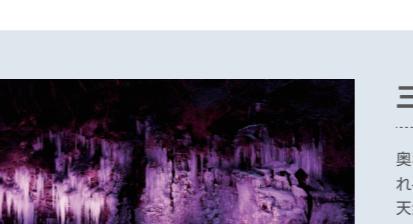
商店・企業の経営者、次期経営者の若者で構成される『鴻巣市商工会青年部』がボランティアの商工業の発展と子供たちに夢や希望を与えるために主催する花火大会です。主導での開催ではなく、地元の事業所を一軒一軒まわり協賛金を集めることからスタートし、運営から大会終了後の清掃に至るまでその全てを約30名の青年部員がこなすという全国を見ない100%手作りの花火大会です。

多くの子どもや団体などのボランティアスタッフが市内から集まる、市民参加型の花火大会



城市指定文化財「時の鐘」

這是、寛永4年(1627)から同11年(1634)の間に川越城主酒井忠勝が、多賀町(いまの幸町)の現場所に建てたものが最初といわれています。



小説・批評

この冬の名勝「三十槌の氷柱(みそつちのつらら)」は、岩から染み出る石清水によりつくりあげら
高さ約8m、幅約30mにもなる大規模な氷のオブジェです。
氷のため毎年、姿も変わります。

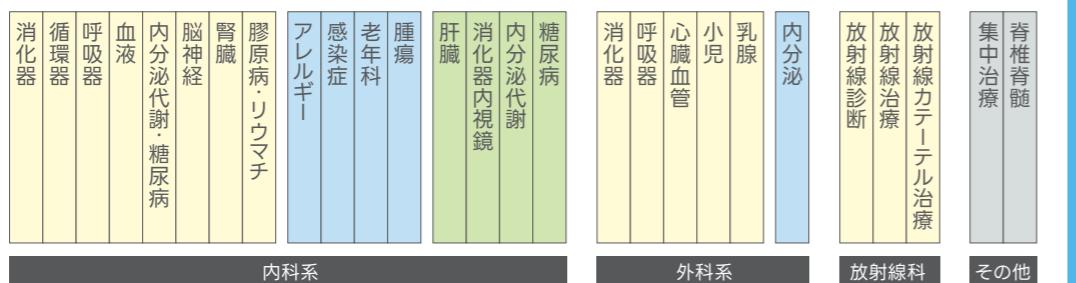
専門医制度を解説します

専門医資格の認定基準を統一化し、国民に広く良質な医療を提供し、育成される医師のキャリア形成支援も重視すべく、2018年からスタートした新専門医制度。新専門医制度では、シーリング、サブスペシャルティや連動研修、プログラム制とカリキュラム制など、複雑な制度であるため、大枠を解説します。



＼専門医取得は2階建て構造！／

サブスペシャルティ領域



↑↑ 基本領域(19領域) ↑↑



↑↑ 臨床研修 ↑↑

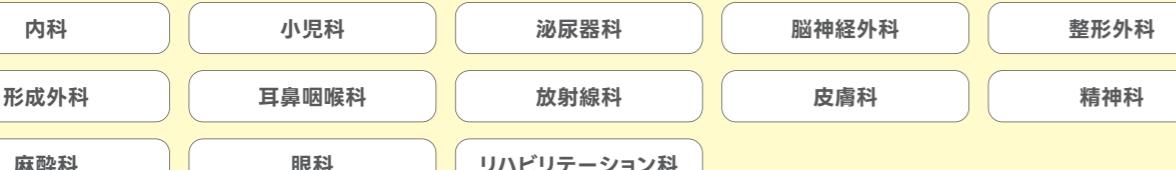
サブスペシャルティの説明

- …連動研修を行い得る領域
- …連動研修を行わない領域
- …少なくとも1つのサブスペシャルティ領域を取得した後に研修を行う領域
- …未定

埼玉県にもシーリングってあるの？

地域間・診療科間の医師偏在を解決するために、2019年度よりシーリング制度（専攻医の採用数の上限設定）が設けられました。なお、埼玉県ではシーリングの対象となる基本領域はありません。

シーリング制度対象の13診療科



研修プログラム制と研修カリキュラム制の違いは？

研修プログラム制

新専門医制度において、基本領域の専門研修は、原則、各学会及び日本専門医機構が認定するプログラム制での研修が求められています。研修プログラム制とは、年次ごと（例えば3～5年間）に定められた研修プログラムに則って研修を行う仕組みで、【基幹施設】が【連携施設】と研修施設群を作り、専攻医は研修施設群の中で循環型の研修を行います。連携施設の数に上限はありませんが、日本専門医機構の審査を経て判断されます。また、市中病院の基幹プログラムを大学病院が研修を補完する連携施設となることもあります。

Q 連携先の研修中は所属先はどこになりますか？

A 専攻医の研修におけるプログラム上登録の所属は基幹施設となります。給与等は随時研修場所となる施設で支払われます。

専門研修施設群
(基本型)
A施設群プログラム



Q 途中で研修を中断した場合はどうなりますか？

A 6ヶ月までの中断であれば、残りの期間に必要な症例等を埋め合わせることで、研修期間の延長を要せず、修了可能です。逆に、定められた期限内に到達目標が達成できない場合には、年限を延長することも可能となります。

研修カリキュラム制

研修カリキュラム制は期限の定めを設けずに研修を受け、基準を充足した（必要な単位数を取得した）時点で専門医資格取得を可能とする仕組みのことです。出産、育児、介護等で一時休職しなければならない医師や、海外留学等で長期間、研修を中断しなければならない医師などにも専門医が取れるように設けられています。

研修カリキュラム制（単位制）の対象

- 義務年限を有する医科大学卒業生、地域医療従事者（地域枠医師等）
- 出産、育児、介護等のライフイベントにより休職、離職を選択する医師
- 海外・国内留学する医師
- ダブルポートを希望する医師
- その他領域学会と機構が認めた相当の合理的な理由がある場合

サブスペシャルティ領域研修と連動研修とは？

サブスペシャルティ領域専門研修は、「連動研修を行い得る領域」と「連動研修を行わない領域」と「少なくとも1つのサブスペシャルティ領域を修得した後に研修を行う領域」とに大別（左図参照）されます。「連動研修を行い得る領域」では基本領域の研修期間中にサブスペシャルティ領域研修を開始し、並行して研修する連動研修が認められています。サブスペシャルティ領域研修は、現時点では従来通りの各サブスペシャルティ領域学会の責任で研修カリキュラム制で行いますが、連動研修については基本領域の研修期間中に開始されるため研修プログラム制で行われます。

内科のサブスペシャルティ領域の場合

